

まちづくり・地域活性化 クラウドファンディング&民事信託 学習会が開催されました

開催日／平成 27 年 12 月 3 日(木)

会場／ホテルメトロポリタン秋田 3 階

第 1 講座

講師 秋田銀行地域サポート部 様

午後 3 時から午後 4 時まで

テーマ「クラウドファンディングはこうする」

わずかな資金が工面できずに魅力ある地域活性化アイデアを捨ててはもったいない。

今、大注目のクラウドファンディング。

インターネット上に開設された専用サイトを通じて不特定多数の人から小口の資金を募る新しい資金調達方法です。秋田県でも地域の活性化をめざした行事開催に利用され、一定の効果が確認されました。でも、クラウドファンディングは投資タイプと非投資タイプに区分されており、場合によっては法律の厳しい規制に従わなければならないものもあります。つまり専門性が高いのです。また、「まちづくり」ではほんの少しのお金が工面できず良いアイデアが実現できずに見捨てられているというもったいない現実もありますね。でも、クラウドファンディングを正しく使う方法を学び、あなたの「まちづくり」「地域活性化」に積極的に取り入れてはいかがでしょうか。

本セミナーでは秋田発のクラウドファンディングサービス「ファンあきた」の担い手秋田銀行様から講師をお招きし魅力あるプロジェクトにこのファンドをどのように利用するのか、そして法規に触れないような注意が必要か等ご講演いただきました。

第2講座

講師 弁護士 木元慎一氏

午後4時10分から午後5時まで

テーマ「民事信託はこわくない」

「私の資産をまちづくりに活かして欲しい。でも、その方法が分からない。」「古い建物を再生してまちづくりに活用したい」という人に民事信託を提案。

貸付信託等で広く知られる「信託」。これがまちづくりに利用できますか？そうです地域の活性化にも利用できるんです。ところが、なかなか普及しないのはなぜだろう。その原因はこの方法を優しく教えてくれる人材が秋田には居なかったことなのです。難しい「商事信託」ではなく比較的簡単な「民事信託」で資産を堅牢に防御しながら、低未利用の土地や建物をリノベーションして地域の活性化に生かす方法を、専門家から提案していただきました。

